

リテ産業新聞

発行所
株式会社 プロスコープ
〒113-0033
東京都文京区本郷 2-19-7
ブルービルディング 4F
電話 03-3868-3834
FAX 03-3868-3843
購読料 1年間 45,000円
http://www.proscope.co.jp

万引犯罪の現状に危機感

令和4年度通常総会を開催

J E A S



稲本会長

り、J E A S の稲本会長が挨拶。万引犯罪の現状について、「令和3年の万引犯罪の状況ですが、全引犯罪に占める万引きの認知件数が昨年の14.2%から15.2%に悪化し、検挙件数も前年より884人も増加しました。

刑法犯認知件数が年々下がっているなか、これは異常な状況」と語り、参加者に改めて万引き問題が深刻な状況であることを紹介した。

稲本会長は昨年度の J E A S の取り組みとして、①科学保安講習会の初開催、②AIカメラの市場規模と個人情報等の安全措置も対象に加えて

経済社会推進協会による坂下哲也常務理事「画像等個人情報保護問題」とデータ活用」といったテーマで実施された。この他、無人店舗・セルフレジ・業務効率化などを調査するDX推進プロジェクトを発足し、POSメーカー各社とセルフレジやレジカートの不正防止の情報交換を進めていることも報告。稲本会長は、当工業会の使命は、万引犯罪撲滅を目指すソリューション団体として、誰もが等しく安全・安心を享受できる防犯民主主義の実現にむけ、『店舗のロス・プリベンション』を軸に、流通業界の健全な経営、また青少年の非行防止・大量窃盗団の阻止・高齢万引の未然防止・内部不正対策・ロス対策という産業的・社会的役割を果たすこと」と語り、こうした活動を継続的に行う考えを表明した。

J E A S は今年が改選期にあたり、新たな体制を決定した。令和4年度役職は以下の通り（敬称略）。

会長 稲本義範（高千穂取引、副会長 三宅正光（三宅）、近江元（全国万引犯罪防止機構）、山根和久（セフトHD・新任）、理事 谷義彦（IDECフアクトリーソリューションズ）、（同）佐藤圭三（キャトルフラン）、（同）那合幸平（セキユリテザイン）、（同）飛永泰典（店舗ソリューション）、（同）増田（高千穂取引）

田祐司（日本電気）、利用推進委員会 山本健二（クロリー）、（同）松崎泰二（ヒマリオテカ・ジャパン）、（同）桑原春奈（Geo Vision）、（同）森川貴次（アクションインベーター）、（同）佐藤貴二（ゴジョウ・ウェイ）、（同）米山英志（エイジス）、（同）野原子（NECソリューションイノベーター）、（事務局）技術基準委員会 田丸典徳（タカヤ）、（カネフ画像安全



総会終了後には感謝状を授与